Julabo Case Study

JULABO FP50-HL

10L反応器を
+120℃から−20℃へ冷却

目的

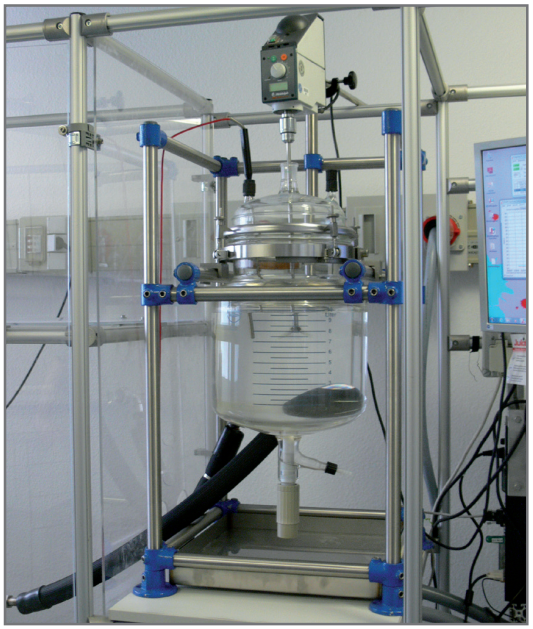
本ケーススタディは10Lガラス反応器を使用し、ユラボFP50−HLの冷却能力をテストしました。
FP50−HLと反応器は2mのメタルチューブで接続します。
FP50−HLは、+120℃から−20℃の範囲でプログラムされています。

環境

室温	+20℃
湿度	45 %
電源	230V/50Hz

テスト条件

ユラボ装置	FP50−HL
冷却能力	+20℃ 0.9 kW
	0℃ 0.8 kW
	−20℃ 0.5 kW
加熱能力	2 kW
バンドリミット	無
吐出圧	0.4 bar
循環液	ユラボサーマルH10
反応器	10Lガラス反応器（Normag）
	10LのサーマルH10を充填
ジャケット容量	5L
温度制御	外部温度制御(ICC)

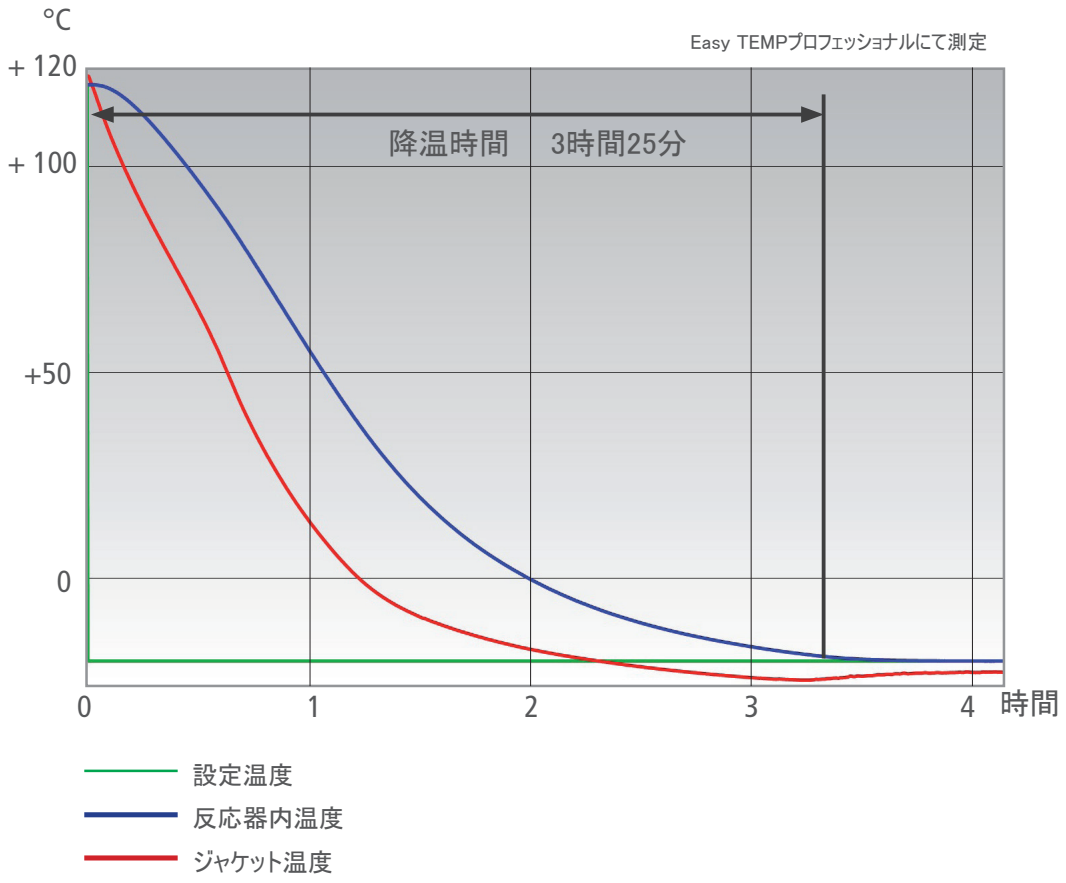


テスト結果

次ページグラフ参照：FP50−HLは冷却制御において+120℃から−20℃までオーバーシュートなく3時間25分で到達しました。

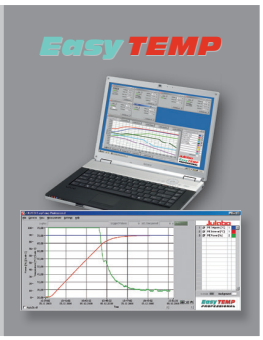
JULABO GmbH
Eisenbahnstraße 45
77960 Seelbach / Germany
Tel. +49 (0) 7823 51-0

Julabo
THE TEMPERATURE CONTROL COMPANY



情報

無料のEasy TEMPソフトを使用すればPCから装置を制御できます。また温度グラフも表示できます。



JULABO GmbH
Eisenbahnstraße 45
77960 Seelbach / Germany
Tel. +49 (0) 7823 51-0

Julabo
THE TEMPERATURE CONTROL COMPANY